

(1) 計画的な土地利用の推進

基本方針： 自然と農業、都市的機能の調和がとれた計画的な土地利用を推進し、豊かな自然と調和した生活スタイルの形成をはかります。

区 分	①自然と融和した土地利用の確立
主な施策	・自然的土地利用と都市的土地利用が調和したまちづくりに向けて、長期的な視野に立った適正な土地利用を推進します。

区 分	②農林地の計画的な保全
主な施策	・農用地は、農業生産の場であるとともに、地域環境の保全などに重要な役割を果たしていることから、農用地の多面的機能に配慮しつつ、適正な土地利用に努めます。 ・森林については、木材生産などの経済的機能のほか、自然環境の保全などの公益的機能を総合的に発揮しうよう必要な森林の確保と保全を推進します。

区 分	③自然景観保全の推進
主な施策	・自然公園地域においては、自然保護に配慮し開発の抑制に努めます。

(2) 市街地の整備

基本方針： 女満別市街地は、将来の社会情勢や地域事情に併せ、適切な都市計画のあり方について検討を行いながら、良好な市街地形成をはかります。
東藻琴市街地は、自然と調和した都市的機能の推進をはかります。

区分		①時代に即応した都市計画の推進											
主な施策		・女満別市街地は、将来人口や利用者ニーズなどを勘案した効率的で機能的な市街地形成となるよう、都市計画の見直しや各種計画を推進します。											
実施概要													
事務・事業名					実施期間								
					H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27
都市計画一般事務費					事業番号： 10821 【概要】 総事業費 7,319千円 ●大空町都市計画に関する一般事務 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針								
					【実績額】 197千円		【実績額】 1,408千円		【実績額】 4,354千円		272千円		1,088千円
					「整備、開発及び保全の方針」の定時見直し		「大空町都市計画マスタープラン」の見直し						
					/ /		/ /		/ /		/ /		/ /

区分		②市街地の空洞化防止対策									
主な施策		・市街地の空洞化防止対策を検討するとともに、魅力ある商店街の活性化に向けた取り組みを検討します。									

区分		③自然と調和した都市的機能の推進									
主な施策		・東藻琴市街地は、緑豊かな農村市街地として計画的な都市的機能の配置を検討します。									

(3) 道路ネットワークの整備

基本方針： 地域間アクセス道路の整備、空港関連アクセス体系の確立、交通形態に即した道路の整備など、人にやさしい道路ネットワークの整備促進をはかります。

区分		①地域間アクセス道路の整備									
主な施策		・女満別地域と東藻琴地域の住民の相互交流を促進するため、両地域間のアクセス道路を優先的に整備します。									
実施概要											
事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
開陽中央線改良舗装事業 【H20補助事業変更】		事業番号： 10850									
【概要】 《当初：農業事業》 ・1期（事業期間：H21～H26） ：改良 L=3,100m、舗装 L=3,100m、幅員 W=8.0(5.5)m ・2期（事業期間：H27～H31） ：改良 L=4,600m、舗装 L=4,600m、幅員 W=7.5(5.5)m 《変更後：建設事業》 女満別地域と東藻琴地域を結ぶ基幹連絡道路であるが、道路幅員が狭くすれ違い幅が取れていない区間があり危険な状況であること、また凍上により路面不陸がはげしい区間があることから、安全性の確保と利用者の利便性の向上を図るため、整備を推進する。		総事業費 941,758千円		【実績額】 1,292千円 概略設計 L=3,100m		【実績額】 17,658千円 実施設計 用地測量 用地買収		150,100千円 実施設計 用地買収及び補償 W=5.5(8.0) 改良 L=210m 舗装 L=210m		772,708千円 [H24] 橋梁 下部工 W=5.5(8.0) 改良 L=500m 舗装 L=500m [H25~27] 橋梁 上部工 W=5.5(8.0) 改良 L=2100m 舗装 L=2100m	
【計画期間】		21 ~ 27									
【実施主体】		町 建設課									
【行政評価】		H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針		20 B	B		

区分		②空港関連アクセス体系の確立									
主な施策		・空港につながる北海道横断自動車道網走線と国道334号線の整備促進を要望します。									

区分		③交通形態に対応した国道・道道の整備促進									
主な施策		・国道や道道の整備促進について、関係団体と連携して国や北海道に要望します。									

区分		④計画的な町道・歩道の整備				
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の段差解消など、町道の未改良部分の整備や歩道の設置、凍雪害防止のための整備を推進します。 ・生活路線の適時除雪の確保など、除雪体制の強化をはかります。 ・道路環境整備にあたっては、自然景観、町並み景観への配慮、誘導表示の充実など、人と環境にやさしい道づくりに努めます。 				
実施概要						
事務・事業名		実施期間				
		H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
土木総務一般事務費 事業番号： 10801		■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■▶
【概要】 総事業費 7,097千円 入札・契約制度に関する研修会に関する事務、及び関係機関との協議・調整等に関する事務事業		【実績額】 170千円	【実績額】 150千円	【実績額】 94千円	2,779千円	3,904千円
【計画期間】 20 ~ 27						
【実施主体】 町 建設課、産業建設課						
【行政評価】	H 1 9 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	
公共用地取得事業 事業番号： 10803		■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■▶
【概要】 総事業費 574千円 町の所掌する公共事業の用に供する土地等の調査、取得又は使用並びにこれに伴う損失の補償に関する事務		【実績額】 91千円	【実績額】 56千円	【実績額】 62千円	73千円	292千円
【計画期間】 20 ~ 27						
【実施主体】 町 建設課、産業建設課						
【行政評価】	H 1 9 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	
道路橋りょう一般事務費 事業番号： 10807		■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■▶
【概要】 総事業費 14,121千円 ・高規格幹線道路（北海道横断自動車道、道東縦貫道路）の整備事業に係わる関係機関協議及び調整等に関する事務事業 ・当課所管各種団対等に係わる負担金に関する事務事業		【実績額】 172千円 町道の状況 路線数 488本 実延長 620,539m 舗装率 47.80%	【実績額】 125千円 町道の状況 路線数 488本 実延長 620,538m 舗装率 47.80%	【実績額】 629千円 測量設計委託料 420千円	2,639千円	10,556千円
【計画期間】 20 ~ 27						
【実施主体】 町 建設課、産業建設課						
【行政評価】	H 1 9 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	

実施概要

事務・事業名						実施期間				
						H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
外灯管理費 事業番号： 10805 【概要】 総事業費 98,954千円 既設外灯（街路灯・防犯灯）の維持管理事務事業						【実績額】 13,469千円 電気料 11,539千円 施設修繕 1,930千円	【実績額】 11,902千円 電気料 10,537千円 施設修繕 1,359千円	【実績額】 12,888千円	12,695千円	48,000千円
【計画期間】	20 ~ 27									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
外灯補修事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 12,371千円 既設外灯（街路灯・防犯灯）の維持管理事務事業							【実績額】 2,491千円 外灯の撤去・補強 25基 外灯の塗装 30基 その他一般修繕	【実績額】 9,880千円 外灯の交換・撤去 74基 省エネ外灯の交換・新設 74基 その他一般修繕		
【計画期間】	21 ~ 22									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
道路台帳補正事業 事業番号： 10803 【概要】 総事業費 13,807千円 道路台帳補正の実施						【実績額】 683千円	【実績額】 1,816千円	【実績額】 3,108千円	2,400千円	5,800千円
【計画期間】	20 ~ 27									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					
橋梁長寿命化修繕計画策定事業【H20追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 20,000千円 老朽化する道路橋の増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、従来の事後的な修繕及び架替えから予備的な修繕方法及び計画的な架替えへと円滑な政策的転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とする。									5,000千円 長寿命化修繕計画委託	15,000千円 長寿命化修繕計画委託 [H24・25]
【計画期間】	23 ~ 25									
【実施主体】	町 建設課、産業建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

実施概要

事務・事業名	実施期間									
	H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
栄町5条線・6丁目西線改良舗装事業 事業番号： 10844 【概要】 総事業費 39,326千円 当該地域は、平成14年度にしらかば第二公営住宅の完成、また近年住宅建設により居住者が増加しているが、役場庁舎、病院、福祉施設及び公共施設へアクセスする幹線町道への接続路線である町道栄町5条線は未整備のため、粉塵が上がる、路面が不陸なため安全に車両が通行できない、歩行者が安全に歩行できないなど支障をきたしているため、整備を推進する。 【計画期間】 20 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 39,326千円 栄町5条線 W=4.0(5.5)+両歩1.7 改良舗装 L=215.7m 栄町6丁目西線 W=5.5(6.0)+片歩2.5 改良舗装 L=162.4m									
	19	19								
	E	E								
3丁目線改良舗装事業 事業番号： 10848 【概要】 総事業費 16,344千円 栄町3・錦町2・はなその団地方面とを結ぶ当該路線は、中心商店街、公共・公益施設等と直接的に連絡するため、通勤・通学、通院・買い物等の生活道路として昼夜を問わず歩行者の多い路線となっていることから、本町の歩道ネットワークを形成する主要動線として、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、整備を推進する。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 16,344千円 W=4.0(5.5) 改良 L=127.6m 舗装 L=127.6m									
			17	17						
			E	E						
12線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 14,269千円 当該路線は3・4・7小学校通都市計画道路である。全線区間は、町内を縦断しており、道道女満別空港線及び3・4・5中央通都市計画道路への接続道路でもあることから、交通量・歩行者の多い路線であることから、車両・歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。しかし、都市計画道路であることから、全幅員18mと広くこの規格でないと補助事業等で実施ができないことから事業費が高額となる。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 14,269千円 両歩W=2.2m 改良 L=216.6m 舗装 L=216.6m									
			15	15						
			E	E						

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
西3条4丁目線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 9,439千円 道道女満別空港線への接続路線で沿線住民の生活道路であるが未だ未改良であり、雨天時の道路表面水・雪どけ水は民地に入り込む、道路が不陸であり走行に支障があるなどの問題もあることから、利便性の向上が図られるため整備を推進する。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 15 事後評価 今後の方針		【実績額】 9,439千円 W=4.0(5.5) 改良 L=79.1m 舗装 L=79.1m			
中央大東線歩道整備事業【H20追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 20,275千円 運動公園に隣接していることから、町民のオアシスとして利用されている。しかし現在、運動公園線から道道福住女満別線までの区間について歩道未整備であり歩行者が危険に去らされている状況であることから早急な整備が望まれている。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 15 事後評価 今後の方針		【実績額】 20,275千円 片歩W=2.5m 改良 L=290m 舗装 L=290m 橋りょう L=10.4m			
2丁目線歩道整備事業① 事業番号： 10852 【概要】 総事業費 37,623千円 国道39号線からボッシュブレイキ・JA農業関連施設等に至る当該路線（旧空港線）は、沿線に郵便局・研修会館・警察官駐在所・幼稚園などの公共・公益施設が存在し、栄町地区へ連絡する主要な路線として交通量が多いことから、園児・児童・生徒の通学路及び周辺居住者の通勤・買い物等の生活道路、通学路・生活道路としてより一層の安全性の確保と本町の歩道ネットワーク形成する主要動線として、歩道整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 22 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針		【実績額】 18,224千円 両歩W=2.5m 改良 L=440m 舗装 L=440m （オーバーレイ）	【実績額】 19,399千円 両歩W=2.5m 改良 L=440m 舗装 L=440m （オーバーレイ）		

実施概要

事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
西仲通り線歩道整備事業 事業番号： 10849		【概要】 総事業費 34,199千円		【実績額】 1,985千円 概略設計 L=460m		【実績額】 14,514千円 両歩W=2.0m 改良 L=210m 舗装 L=210m		17,700千円 両歩W=2.0m 改良 L=240m 舗装 L=240m			
【計画期間】 21 ~ 23		【実施主体】 町 建設課		【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 19 事後評価 今後の方針		15 15 B B		16 B			
女満別昭和線歩道整備事業 事業番号： 10851		【概要】 総事業費 41,329千円		【実績額】 189千円 概略設計 L=350m		【実績額】 25,140千円 片歩W=2.5m 改良 L=147m 舗装 L=147m		16,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=144m 舗装 L=291m			
【計画期間】 21 ~ 23		【実施主体】 町 建設課		【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 16 事後評価 今後の方針		15 15 B B		16 B			
3丁目線歩道整備事業 事業番号：		【概要】 総事業費 65,473千円				【実績額】 473千円 概略設計		21,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=240m 舗装 L=240m		44,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=240m 舗装 L=240m	
【計画期間】 22 ~ 24		【実施主体】 町 建設課		【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 19 事後評価 今後の方針				19 B			

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
研修会館通り線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 33,694千円 町道西3条1丁目線と町道西2条線とを結ぶ当該路線は、湖畔・栄町2地区から研修会館・女満別シティー病院などの公共・公益施設とを最短で連絡することから、歩行者の安全性の確保と利便性を高め、本町の歩道ネットワークを形成するための路線として、整備を推進する。			【実績額】 294千円 概略設計	2,400千円	31,000千円
【計画期間】 22 ~ 24 【実施主体】 町 建設課					W=5.5(8.0)+両歩2.5 改良 L=160m 舗装 L=160m
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針			17 B B		
元町遺跡線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 17,840千円 町道女満別昭和線と元町遺跡・JR女満別駅(図書館)・ふれあい公園とを結ぶ当該路線は、未改良未舗装となっており、平成5年度に策定された住環境整備方針において、当該地区が接道不良住宅地区に位置付けられたことにより、接道不良解消のため、面整備事業と一体となった当該路線の拡幅整備を計画していたが、国の制度改正等により面整備事業の補助採択基準が合致しなくなったため、当該路線の拡幅整備が困難となったものである。このため、消防・救急車両及び冬期の除排雪車両の通行に必要な最低限の幅員を確保する必要性があるため、一部用地買収の上、整備を推進する。			【実績額】 17,840千円 改良 L=262m 舗装 L=262m		
【計画期間】 22 【実施主体】 町 建設課					
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 13 15 事後評価 今後の方針			17 E E		
中央霊園線改良舗装事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 19,583千円			【実績額】 19,583千円 W=4.0(5.5) 改良舗装L=458m		
【計画期間】 22 【実施主体】 町 建設課					
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針			15 E E		

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
仲通り線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 15,100千円 国道39号線から道道女満別空港線（3・3・2空港通）を経て町道5丁目線（東光寺前）までを結ぶ当該路線は、昼夜を問わず歩行者の多い路線であると共に、当該路線を經由して、主要な公共・公益施設等へ連絡する道道女満別空港線・町道3丁目線・町道2丁目線とを有効に結んでいることから、本町の歩道ネットワークの形成を図り、利用者の安全性の確保と利便性を向上させるため、一体となった整備を推進する。 【計画期間】 23 ~ 24 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 19 事後評価 今後の方針				600千円 測量試験費	14,500千円 両歩W=2.0m 両歩W=2.5m 改良 L=370m 舗装 L=370m [H24]
西3条線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 14,400千円 町道2丁目線と道道女満別空港線（3・3・2空港通）とを結ぶ当該路線は、研修会館・女満別シティー病院などの公共・公益施設とを結ぶことから、歩行者の安全性の確保と利便性を高め、本町の歩道ネットワークを形成するための路線として、整備を推進する。 【計画期間】 23 ~ 24 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針				400千円 測量試験費 測量試験費	14,000千円 測量試験費 両歩W=2.5m 改良 L=240m 舗装 L=240m [H24]
2丁目線歩道整備事業② 事業番号： 【概要】 総事業費 38,000千円 国道39号線からボッシュブレイキ・JA農業関連施設等に至る当該路線（旧空港線）は、沿線に郵便局・研修会館・警察官駐在所・幼稚園などの公共・公益施設が存在し、栄町地区へ連絡する主要な路線として交通量が多いことから、園児・児童・生徒の通学路及び周辺居住者の通勤・買い物等の生活道路としての安全確保、通学路・生活道路としてより一層の安全性の確保と本町の歩道ネットワーク形成する主要動線として、歩道整備を推進する。 【計画期間】 25 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					38,000千円 両歩W=2.5m 改良 L=680m 舗装 L=680m [H25]

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
栄町6丁目線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 11,000千円 町道12線と町道2丁目線の交点から、しらかば団地・栄町5,6地区とを結ぶ当該路線は、古くから当該地区の骨格を形成する路線であると共に、公共施設及び中心市街地に最短で結ぶため、周辺居住者の通勤・通学、通院・買い物等の生活道路として、交通量・歩行者の多い路線であることから、歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。 【計画期間】 25 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					→ 11,000千円 両歩W=2.0m 両歩W=2.5m 改良 L=240m 舗装 L=240m [H25]
5丁目線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 23,800千円 国道39号線から広徳寺横を経て町道東仲通り線（終点）とを結ぶ当該路線については、歩道未整備区間であることから、トマップ川公園へ歩行者動線としてアクセスさせることにより、利用者の利便性の向上が図られるため、整備を推進する。 【計画期間】 26 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 16 18 事後評価 今後の方針					→ 23,800千円 両歩W=2.5m 改良 L=560m 舗装 L=560m [H26]
東仲通り線歩道整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 12,900千円 町道女満別昭和線から町道東1条線起点（広徳寺横）とを結ぶ当該路線については、歩道未整備区間であることから、トマップ川公園へ歩行者動線としてアクセスさせることにより、利用者の利便性の向上が図られるため、整備を推進する。 【計画期間】 26 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 17 18 事後評価 今後の方針					→ 12,900千円 両歩W=2.0m 両歩W=2.5m 改良 L=310m 舗装 L=310m [H26]

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
はなぞの3条東線(仮称)改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 65,000千円 当該路線は、道道女満別空港線から町道12線3号支線を接続する新設路線である。特別養護老人ホーム・生活支援ハウス・農業構造改善センターなど公共施設があり、現在は道道女満別空港線からはなぞの温泉線を通り各施設へ移動している。しかし、線形が悪いこと、市街地・栄町方面からの移動は遠回りになるなどの利便性が悪いことから、車両・歩行者の安全性の確保と利便性を高めるため、整備を推進する。 【計画期間】 27 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 18 18 事後評価 今後の方針					65,000千円 W=5.5(7.5)+片歩2.5 改良 L=280m 舗装 L=280m [H27]
昭和中2号線改良舗装事業 事業番号： 【概要】 総事業費 33,200千円 道道小清水女満別線と道道福住女満別線とを結ぶ幹線道路であるにも関わらず、当該路線は道路幅員が狭く(3.5m)車両のすれ違いができなく、また路盤が不十分なことから舗装面が、不陸、クラックが発生していることから、幅員の拡幅・路盤改良を行い交通ネットワークを確保するため及び利用者の利便性の向上を図るため整備を推進する。 【計画期間】 27 ~ 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 18 17 事後評価 今後の方針					33,200千円 W=5.5(8.0) 改良 L=890m 舗装 L=890m [H27~]
千草西倉56号線道路整備事業 事業番号： 10843 【概要】 総事業費 49,892千円 本路線は、畑作専用地帯に位置し、主要作物のビート及びバレーショの搬出入路線である。又、起点部に食肉加工場があり年間を通して加工用原料が網走方面から搬入されている。改良工事については、平成14年度に完成しているが、まだ舗装が未施工であることから、本路線を整備することにより、農畜産物の流通網を確保し、基幹産業である農業の経営安定に寄与する。 【計画期間】 20 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 30 19 事後評価 今後の方針	【実績額】 49,892千円 W=5.5(8.5) 改良舗装 L=855m				

実施概要

事務・事業名						実施期間								
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23	H24~H27	
東藻琴11号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 45,903千円 公共施設（東藻琴高校等）があり、学校行事及びスポーツイベントの際は大勢の町民が使用する道路であるが、舗装路面は破損が激しく、歩道も未改良であることから整備を推進する。 【計画期間】 21 ~ 23 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 19 事後評価 今後の方針								【実績額】 20,675千円 測量試験費 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=178m		【実績額】 12,696千円 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=99m		12,532千円 W=4.0(6.0) 歩道2.5m 改良舗装L=90m		
東藻琴上東地区農道保全対策事業【H21補助事業変更】 事業番号： 【概要】 総事業費 33,975千円 観光道路のルートとして交通量増加し、又、産業道路、農産物輸送道路の重要な基幹道路であるが既設舗装の破損、大型車輛通行幅員不足のため道路交通安全の確保として整備する。 【計画期間】 22 ~ 27 【実施主体】 北海道 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 19 事後評価 今後の方針										【実績額】 978千円 幅員W=8.0(5.5)m 機能診断調査		9,000千円 幅員W=8.0(5.5)m 実施設計L=1,537m 改良L=300m 舗装L=300m	23,997千円 幅員W=8.0(5.5)m 改良L=1,237m 舗装L=1,237m 用地買収、補償 用地杭埋標 用地測量L=500m	
西倉上東54号線歩道整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 42,000千円 健康増進のため、市街地から郊外へ向かう歩行者が増加していることから、本路線の歩道整備を行い歩行者の安全を確保し町民の健康増進に努めたい。 【計画期間】 26 ~ 27 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針												42,000千円 W=2.5(片歩道) 改良L=550m [H26・27]		

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
東藻琴20号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 35,000千円 中央さくら団地建て替え事業に係る道路整備推進を図る。 【計画期間】 25 ~ 26 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 17 事後評価 今後の方針					 35,000千円 改良舗装L=230m [H25・26]
西倉日進線道路整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 28,000千円 産業道路のため、大型交通量が多く砂埃により農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は舗装前提で改良されており、舗装工のみ未整備であることから、舗装整備することにより事業効果を発現し、産業振興に努めたい。 【計画期間】 26 ~ 27 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 17 事後評価 今後の方針					 28,000千円 W=5.5(8.5) 改良舗装L=550m [H26・27]
東藻琴44号線道路整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 10,000千円 中央さくら団地建て替え事業に係る道路整備を図る。(未整備) 【計画期間】 26 ~ 27 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 17 事後評価 今後の方針					 10,000千円 改良舗装L=40m [H26・27]
東藻琴7号線歩道整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 40,000千円 健康増進のため、市街地から郊外へ向かう歩行者が増加していることから、本路線の歩道整備を行い歩行者の安全を確保し町民の健康増進に努めたい。 【計画期間】 24 ~ 25 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 33 17 事後評価 今後の方針					 40,000千円 W=2.5(片歩道) 改良L=550m [H24・25]

実施概要

事務・事業名	実施期間																			
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27															
西倉65号線道路整備事業【H22追加】 事業番号： <table border="1"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>65,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">産業道路のため、大型車の通行により砂埃が農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は、未改良のため幅員が狭いことから大型車の通行を阻害しているため、道路整備を行い産業振興に努めたい。</td> </tr> <tr> <td>【計画期間】</td> <td colspan="2">27 ~</td> </tr> <tr> <td>【実施主体】</td> <td>町</td> <td>産業建設課</td> </tr> <tr> <td>【行政評価】</td> <td>H19 第1次 第2次 年次別 評価点数</td> <td>事前評価 事後評価 今後の方針</td> </tr> </table>	【概要】	総事業費	65,000千円	産業道路のため、大型車の通行により砂埃が農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は、未改良のため幅員が狭いことから大型車の通行を阻害しているため、道路整備を行い産業振興に努めたい。			【計画期間】	27 ~		【実施主体】	町	産業建設課	【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針					65,000千円 W=4.0(6.0) 改良舗装L=1100m [H27~]
【概要】	総事業費	65,000千円																		
産業道路のため、大型車の通行により砂埃が農作物や、民家へ支障をきたしている。本路線は、未改良のため幅員が狭いことから大型車の通行を阻害しているため、道路整備を行い産業振興に努めたい。																				
【計画期間】	27 ~																			
【実施主体】	町	産業建設課																		
【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針																		
除雪センター管理事業 事業番号： 10809 <table border="1"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>30,747千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">除雪センター維持管理経費</td> </tr> <tr> <td>【計画期間】</td> <td colspan="2">20 ~ 27</td> </tr> <tr> <td>【実施主体】</td> <td>町</td> <td>建設課、産業建設課</td> </tr> <tr> <td>【行政評価】</td> <td>H19 第1次 第2次 年次別 評価点数</td> <td>事前評価 事後評価 今後の方針</td> </tr> </table>	【概要】	総事業費	30,747千円	除雪センター維持管理経費			【計画期間】	20 ~ 27		【実施主体】	町	建設課、産業建設課	【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 3,110千円	【実績額】 3,203千円	【実績額】 4,060千円 指定管理委託	4,384千円	15,990千円
【概要】	総事業費	30,747千円																		
除雪センター維持管理経費																				
【計画期間】	20 ~ 27																			
【実施主体】	町	建設課、産業建設課																		
【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針																		
町道維持補修事業 事業番号： 10808 <table border="1"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>867,229千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修及び車両維持管理の充実に努める。</td> </tr> <tr> <td>【計画期間】</td> <td colspan="2">20 ~ 27</td> </tr> <tr> <td>【実施主体】</td> <td>町</td> <td>建設課、産業建設課</td> </tr> <tr> <td>【行政評価】</td> <td>H19 第1次 第2次 年次別 評価点数</td> <td>事前評価 事後評価 今後の方針</td> </tr> </table>	【概要】	総事業費	867,229千円	地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修及び車両維持管理の充実に努める。			【計画期間】	20 ~ 27		【実施主体】	町	建設課、産業建設課	【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 79,666千円 一部業務委託 維持補修工事 34,535千円 区画線工事 2,782千円	【実績額】 134,241千円 一部業務委託 維持補修工事 83,538千円 区画線工事 2,625千円	【実績額】 139,477千円 指定管理委託	167,383千円	346,462千円
【概要】	総事業費	867,229千円																		
地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修及び車両維持管理の充実に努める。																				
【計画期間】	20 ~ 27																			
【実施主体】	町	建設課、産業建設課																		
【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針																		
除雪対策事業 事業番号： 10810 <table border="1"> <tr> <td>【概要】</td> <td>総事業費</td> <td>562,992千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">冬期間の安全な生活道路確保のため、円滑に除排雪を実施し、除雪機械の計画的な更新をはかるとともに、住民の深い理解と協力を求め、快適な生活環境づくりに努める。</td> </tr> <tr> <td>【計画期間】</td> <td colspan="2">20 ~ 27</td> </tr> <tr> <td>【実施主体】</td> <td>町</td> <td>建設課、産業建設課</td> </tr> <tr> <td>【行政評価】</td> <td>H19 第1次 第2次 年次別 評価点数</td> <td>事前評価 事後評価 今後の方針</td> </tr> </table>	【概要】	総事業費	562,992千円	冬期間の安全な生活道路確保のため、円滑に除排雪を実施し、除雪機械の計画的な更新をはかるとともに、住民の深い理解と協力を求め、快適な生活環境づくりに努める。			【計画期間】	20 ~ 27		【実施主体】	町	建設課、産業建設課	【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 44,492千円	【実績額】 43,798千円 一部民間委託	【実績額】 77,640千円 指定管理委託	79,415千円	317,647千円
【概要】	総事業費	562,992千円																		
冬期間の安全な生活道路確保のため、円滑に除排雪を実施し、除雪機械の計画的な更新をはかるとともに、住民の深い理解と協力を求め、快適な生活環境づくりに努める。																				
【計画期間】	20 ~ 27																			
【実施主体】	町	建設課、産業建設課																		
【行政評価】	H19 第1次 第2次 年次別 評価点数	事前評価 事後評価 今後の方針																		

実施概要

事務・事業名										実施期間									
										H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
除雪機械整備事業 事業番号： 【概要】 総事業費 164,633千円 冬期間における住民生活道路確保のため建設機械補助事業を活用し老朽化に伴う除雪機械の更新を図る。 ・雪グレーダ・雪トラック専用車・除雪ダンプトラック・除雪ドーザ・小型ロータリー・除雪ドーザ 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課										【実績額】 31,803千円 除雪グレーダ 1台				【実績額】 42,630千円 除雪トラック専用車				90,200千円 408,804千円 除雪ダンプトラック[H26] 小型ロータリー[H27] 除雪ドーザ[H27]	
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										25	25			28					
										B	B			B	B				
パトロール車更新事業 事業番号： 【概要】 総事業費 2,919千円 地域住民の安全で快適な交通網の確保のため、生活道路の維持補修に伴う道路パトロール車両老朽化の更新を図る。(平成5年車) 【計画期間】 21 【実施主体】 町 建設課												【実績額】 2,919千円 道路パトロール車							
【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針																			
												E	E						

(4) 公共交通網の充実

基本方針： 鉄道、生活路線バスの充実、地域内の公共交通手段の維持確保、女満別空港の利便性の向上など、公共交通網の整備充実をはかります。

区分		①鉄道、生活路線バスの充実													
主な施策		・通勤・通学・通院などの公共交通手段として重要な役割を担っている鉄道や民間バスの運行確保と利便性の向上を要望します。													
実施概要															
事務・事業名						実施期間									
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
生活路線バス運行維持対策補助金						事業番号： 10232									
【概要】		総事業費		63,054千円		【実績額】 6,972千円		【実績額】 7,920千円		【実績額】 8,027千円		8,027千円		32,108千円	
網走支庁生活交通路線確保対策協議会、生活交通路線維持確保3ヵ年計画に関する事務						生活交通路線維持確保3ヵ年計画の策定		生活交通路線維持確保3ヵ年計画の策定		生活交通路線維持確保3ヵ年計画の策定					
【計画期間】		20 ~ 27		【補助金】		【補助金】		【補助金】		【補助金】					
【実施主体】		町		総務課、地域振興課		網走バス 972千円		網走バス 1,920千円		網走バス 2,027千円					
【行政評価】		H19 事前評価		第1次 第2次		年次別 事後評価		評価点数		今後の方針					
		第1次 26		第2次 24		年次別 事後評価		評価点数		今後の方針					
						22 22		24 24		23 B					
						A A		B B		B B					

区分		②地域内の公共交通手段の確保													
主な施策		・地域内の公共交通手段として、地域交通システムの構築をはかります。													
実施概要															
事務・事業名						実施期間									
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
地域交通システム（実証）運行事業						事業番号：									
【概要】		総事業費		0千円		【実績額】 0千円		【実績額】 0千円		0千円		0千円		0千円	
大空町に必要な新たな地域交通システムの実施（実証又は本格運行）						地域間バス運行		地域間バス運行		地域間バス運行					
						（スクールバス運行事業）		（スクールバス運行事業）		（スクールバス運行事業）					
						住民混乗 246人（244日）		住民混乗 279人（241日）		住民混乗 109人（244日）					
						うち休校日 40人（29日）		うち休校日 55人（33日）		うち休校日 32人（35日）					
【計画期間】		20 ~ 27		アンケート実施											
【実施主体】		町		総務課、地域振興課											
【行政評価】		H19 事前評価		第1次 第2次		年次別 事後評価		評価点数		今後の方針					
		第1次 23		第2次 23		年次別 事後評価		評価点数		今後の方針					
						23 23		23 23		23 A					
						C C		A A		A A					

区分		③女満別空港の利用促進										
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> ・本地域の経済発展に影響する航空輸送について、利便性の向上などを近隣市町などと連携して要望に努めます。 ・国際・国内チャーター便の誘致、拡大や新規路線開設に向けた要望に努めます。 										
実施概要												
事務・事業名				実施期間								
				H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27
空港対策費		事業番号： 10835		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		
【概要】 オホーツク圏の空の玄関口である女満別空港は年間100万人規模の乗降客数を有する空港として、圏域の観光・経済・文化などの交流・物流拠点として重要な役割を担っている。(女満別空港の利便性向上、路線維持・拡大に関する要望、女満別空港整備・利用促進協議会や女満別空港国際チャーター便誘致協議会に関すること、空の日イベントに関することなど)		総事業費 23,342千円 【実績額】 3,008千円 女満別空港利用状況 年間乗降客数 905,466人 女満別空港整備・利用促進協議会補助金 要望活動、空港路線維持・確保等対策 チャーター便誘致協議会 プロモーション活動等 女満別空港スカイフェスティバル 9月6日(土)開催 空港周辺住宅騒音防止工事補助金 対象住宅：3戸		【実績額】 1,632千円 女満別空港利用状況 年間乗降客数 760,728人 女満別空港整備・利用促進協議会補助金 要望活動、空港路線維持・確保等対策 チャーター便誘致協議会 プロモーション活動等 女満別空港スカイフェスティバル 9月5日(土)開催		【実績額】 5,348千円 女満別空港利用状況 年間乗降客数 684,880人 空港路線維持・確保等要望活動 チャーター便誘致協議会 プロモーション活動等 女満別空港スカイフェスティバル 9月4日(土)開催 北海道エアシステム出資金		2,150千円		11,204千円		
【計画期間】		20 ~ 27										
【実施主体】		町 総務課										
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 20	第2次 20	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	21 B	21 B	24 B	24 B	28 B	B

(5) 住宅の整備

基本方針： 町営住宅の整備、分譲宅地の開発や移住・定住施策を推進し、魅力ある住宅環境の形成をはかります。

区分		①町営住宅の整備											
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> 町営住宅の適切な管理と供給を行うことを目的に、「管理計画」を策定します。 在宅介護者や障がいのある人などに対する一定の性能を確保した質の高い住宅の整備を推進します。 											
実施概要													
事務・事業名				実施期間									
				H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
町営住宅管理一般事務費 事業番号： 10826 【概要】 総事業費 80,281千円 ・町営住宅の入居選考に関する事務事業 ・町営住宅の維持管理に関する事務事業 ・町営住宅の使用料滞納者に対する建物明渡等の要求に関する事務事業 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針				【実績額】 10,635千円 管理戸数計 579戸 町営住宅 485戸 うち女満別 (324戸) うち東藻琴 (161戸) 特公賃住宅 42戸 うち女満別 (36戸) うち東藻琴 (6戸) 単身者住宅 52戸 うち女満別 (8戸) うち東藻琴 (44戸) 昭和団地入居者移転 10戸 公営住宅システム改修業務委託		【実績額】 8,754千円 管理戸数計 574戸 町営住宅 480戸 うち女満別 (316戸) うち東藻琴 (164戸) 特公賃住宅 42戸 うち女満別 (36戸) うち東藻琴 (6戸) 単身者住宅 52戸 うち女満別 (8戸) うち東藻琴 (44戸) 昭和団地入居者移転 1戸 南あさひ団地入居者移転 1戸		【実績額】 8,636千円 管理戸数計 574戸 町営住宅 480戸 うち女満別 (316戸) うち東藻琴 (164戸) 特公賃住宅 42戸 うち女満別 (36戸) うち東藻琴 (6戸) 単身者住宅 52戸 うち女満別 (8戸) うち東藻琴 (44戸)		10,415千円		41,841千円	
町営住宅維持補修事業 事業番号： 10827 【概要】 総事業費 77,196千円 町営住宅の修繕、附属施設の修繕及び町営住宅周辺の環境整備に関する事務事業 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針				【実績額】 11,036千円 嘱託施設営繕員 1名 火災警報器設置工事 設置戸数 168戸		【実績額】 10,474千円 嘱託施設営繕員 1名 火災警報器設置工事 単身者住宅ガス湯沸器更新		【実績額】 10,019千円 嘱託施設営繕員 1名 単身者住宅ガス湯沸器更新		10,483千円		35,184千円	

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
町営住宅維持補修事業（計画修繕） 事業番号： 【概要】 総事業費 29,781千円 建築後一定の期間を過ぎ、機能低下した町営住宅の計画的な機能回復修繕を行う。 【計画期間】 22 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 12 12 事後評価 今後の方針			【実績額】 5,828千円 しらかば団地舗装工事 中央さくら団地窓修繕工事	0千円	23,953千円
町営住宅等長寿命化計画策定事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 5,565千円 公営住宅等ストックの状況を把握し、効率的・効果的な事業計画に基づくストックマネジメントを行うため、長寿命化計画を策定する。 【計画期間】 23 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針				5,565千円 長寿命化計画策定	
北海道住宅供給公社償還金 事業番号： 10830 【概要】 総事業費 92,105千円 平成5年度～平成7年度に北海道住宅供給公社によりH5（2棟8戸）、H6（2棟6戸）、H7（1棟4戸）を単身者に住宅を供給するために建設され、資金を償還する。 【計画期間】 20 ~ 21 【実施主体】 町 産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針		【実績額】 15,397千円 北ーしらかばハイツA・B棟 北ーしらかばハイツC・D棟 西ノンキーハイツ'95	【実績額】 76,708千円 全額繰上償還		
建築一般事務費 事業番号： 10831 【概要】 総事業費 6,422千円 公営住宅を除く公共建築工事に関する調査・設計・監督業務、建築基準法及び建設リサイクル法に基づく委託業務、建設相談業務等を行う。 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針		【実績額】 490千円	【実績額】 3,378千円 公共建築物調査設計	【実績額】 376千円	410千円 1,768千円

実施概要

事務・事業名						実施期間										
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23	H24~H27			
耐震改修促進計画策定事業 事業番号： 【概要】 総事業費 2,415千円 大空町耐震改修促進計画の策定。 【計画期間】 22 【実施主体】 町 建設課、産業建設課										【実績額】 2,415千円 計画策定						
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 15	第2次 15	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針											
あさひ団地建設事業 事業番号： 10834 【概要】 総事業費 96,716千円 昭和46・47年に建設したあさひ団地公営住宅8棟32戸を、戸数を18戸に削減して更新する。 【計画期間】 20 ~ 21 【実施主体】 町 産業建設課						【実績額】 54,530千円 木造平屋2棟4戸建設 CB造平屋2棟8戸解体撤去		【実績額】 42,186千円 木造平屋1棟3戸建設 駐車場7台分整備								
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 18	第2次 19	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	18 A	18 A	18 E	18 E							
昭和団地解体撤去事業 事業番号： 【概要】 総事業費 14,945千円 昭和団地6棟24戸の解体撤去。 【計画期間】 20・25 ~ 26 【実施主体】 町 建設課						【実績額】 4,945千円 2棟8戸解体撤去						10,000千円 4棟16戸解体撤去 [H25~H26]				
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 14	第2次 14	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	11 C	11 C									
新規団地建設事業【H23事業名変更】 事業番号： 【概要】 総事業費 150,301千円 はなぞの団地隣接地に、公営住宅1棟8戸を新設する。 しらかば第2団地建設事業→H23年度から新規団地建設事業 【計画期間】 23 ~ 24 【実施主体】 町 産業建設課											4,851千円 実施設計		145,450千円 RC造1棟8戸建設			
【行政評価】	H19 事前評価	第1次	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針											

実施概要

事務・事業名						実施期間					
						H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27	
中央さくら団地建替（任意）事業 事業番号：											181,900千円 6棟24戸解体撤去 建替戸数未定
【概要】		総事業費		181,900千円							
昭和49・50年に建設したさくら団地公営住宅6棟24戸を、建替（更新）する。											
【計画期間】		24 ~ 27									
【実施主体】		町		産業建設課							
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 17	第2次 17	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

区分		②分譲宅地の整備									
主な施策		・町有地などを活用した宅地の造成、分譲を推進します。									
実施概要											
事務・事業名						実施期間					
						H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27	
分譲地造成事業 事業番号：											67,330千円 開発行為実施設計 造成工事（両地区） [H25~26]
【概要】		総事業費		67,330千円							
・東藻琴海洋センター前分譲地、女中横分譲地及び東藻琴総合支所向え分譲地の造成事業											
【計画期間】		25 ~ 26									
【実施主体】		町		総務課、地域振興課							
【行政評価】		H19 事前評価	第1次 29	第2次 20	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					


区分		③移住・定住の促進									
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致による雇用の場の確保など、移住・定住の条件整備に努めます。 ・定住をサポートする会などと連携をはかり、生活体験事業やホームページなどを活用した情報を発信するほか、プロモーション活動を推進するとともに、移住者へのサポート体制の充実に努めます。 ・空き家・宅地情報の提供に努めます。 									
実施概要											
事務・事業名				実施期間							
				H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23	
移住・定住対策事業 事業番号： 10280				■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■▶	
【概要】		総事業費 7,792千円		【実績額】 1,456千円		【実績額】 1,824千円		【実績額】 1,590千円		578千円	
大空町定住をサポートする会に関する事務、他の移住・定住関連組織との連携（北海道移住促進協議会など）				従業員住宅助成金 ポッシュ（株） 20戸 1,200千円		従業員住宅助成金 ポッシュ（株） 20戸 1,200千円		従業員住宅助成金 ポッシュ（株） 20戸 1,200千円			
				移住促進事業交付金 135千円		移住促進事業交付金 141千円		移住促進事業交付金 220千円			
				定住をサポートする会 （生活体験事業、PR活動等）、従業員住宅助成、稲城市アソシエーションを拠点とした都市部への情報発信		定住をサポートする会 （生活体験事業、PR活動等）、従業員住宅助成、稲城市アソシエーションを拠点とした都市部への情報発信 移住関連パンフレット印刷		定住をサポートする会 （生活体験事業、PR活動等）、従業員住宅助成、稲城市アソシエーションを拠点とした都市部への情報発信			
【計画期間】		20 ~ 27									
【実施主体】		町 総務課、地域振興課									
【行政評価】		H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		19 19		19 19		19			
		事前評価 16 16 事後評価 今後の方針		A A		A A		A A			
住替え促進事業 事業番号： 10287				■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■▶	
【概要】		総事業費 11,538千円		【実績額】 0千円		【実績額】 333千円		【実績額】 1,805千円		1,720千円	
住替え事業の実施				空き家等情報登録制度の活用（PR、登録）		空き家等情報登録制度の活用（PR、登録）		住替え促進助成金 3件 18件 住み替え奨励金 3件			
								借入 買取 改修 所有者		2件 5件 3件 3件	
【計画期間】		20 ~ 27									
【実施主体】		町 総務課、地域振興課									
【行政評価】		H19 第1次 第2次 年次別 評価点数		19 19		19 19		22			
		事前評価 16 16 事後評価 今後の方針		A A		A A		A A			

(6) 情報ネットワークの整備

基本方針： 住民誰もが情報化社会の恩恵を受けることができる情報通信基盤の整備・充実、電子自治体の推進をはかります。

区分		情報通信基盤の充実									
主な施策		<ul style="list-style-type: none"> ・ADSLや光通信などの高速情報通信基盤の整備を促進し、町内における地域間情報通信格差の是正のため、通信事業者などへの要請を行います。 ・個人情報の保護に留意しながら、電子化推進による行政事務の効率化をはかるとともに、学校をはじめとする町内公共施設間を光ファイバーケーブルで結ぶ行政ネットワークを構築します。 									
実施概要											
事務・事業名		実施期間									
		H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
行政事務情報化事業 事業番号： 10206 【概要】 総事業費 241,412千円 総合行政情報システム及び地域イントラネット等の維持管理の他、行政事務の情報化に必要な事業を行う。		【実績額】 30,113千円		【実績額】 28,941千円 電算室エアコン設置 662千円		【実績額】 29,367千円 公共施設間通信網整備 4,000千円		27,859千円 北海道電子自治体 共同システム開発・ 運用		125,132千円	
【計画期間】 20 ~ 27											
【実施主体】 町 総務課											
【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針		26 B	24 B	24 B	24 B	24 B	B				
衛星ブロードバンド整備事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 8,820千円 町内におけるデジタル・ディバイド（地域情報格差）の解消を図るため、衛星ブロードバンド環境の構築と通信機器の整備を行う。						【実績額】 8,820千円					
【計画期間】 22											
【実施主体】 町 総務課											
【行政評価】 H 1 9 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針						14 E	E				

実施概要

事務・事業名						実施期間						
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23
統合型GISシステム整備事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 10,372千円 地図情報システムの拡張・改修整備									 7,264千円 6,487千円 地図情報システム改修		3,108千円 システム保守	
【計画期間】		23 ~ 27										
【実施主体】		町 総務課、地域振興課										
【行政評価】		H19 第1次 事前評価	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針							

区分	電子自治体の推進
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・町のホームページを活用した情報公開や住民の意見の聴取など、まちづくりへの住民参画の手段としてICT技術を活用していきます。 ・住民がインターネットを利用して、各種申請・届出などの行政手続を行える環境の整備を進めます。

実施概要

事務・事業名						実施期間						
						H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23
ホームページ作成支援システム更新事業 事業番号： 【概要】 総事業費 966千円 ホームページ作成支援システム更新										 966千円		
【計画期間】		25										
【実施主体】		町 総務課										
【行政評価】		H19 第1次 事前評価	第2次	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針							

(7) 環境共生型社会への総合的推進

基本方針： 大空町地球温暖化対策実行計画に基づく、自然環境や自然景観に対する保護、監視活動の強化、環境学習を通じた住民への環境保全に対する意識の啓発を進めるなど、総合的な環境保全の推進を行います。

区分										①大空町地球温暖化対策実行計画の策定・実施									
主な施策										<ul style="list-style-type: none"> ・大空町地球温暖化対策実行計画を樹立し、実施をはかります。 ・町内各事業所への協力要請を行います。 									
実施概要																			
事務・事業名										実施期間									
										H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
住宅用太陽光発電システム導入費補助金 【H20追加】 事業番号： 10442 【概要】 総事業費 8,300千円 地球温暖化対策の推進を図るため、環境への負荷の少ない新エネルギーの普及促進に寄与することを目的とする。 【計画期間】 20 ~ 24 【実施主体】 町 住民課、住民福祉課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針										【実績額】 1,100千円 補助実績 11戸		【実績額】 1,200千円 補助実績 12戸		【実績額】 2,500千円 20戸		2,000千円 15戸		1,500千円 15戸【H24】	
低公害車購入奨励事業【H21追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 5,080千円 省エネルギーの促進・地球温暖化防止及び環境保全意識の高揚を図ることを目的とする。 【計画期間】 21 【実施主体】 町 住民課、住民福祉課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 今後の方針												【実績額】 5,080千円 女満別地区 46件 (普通25台、軽自21台) 東藻琴地区 14件 (普通12台、軽自 2台)							

区分	②自然環境の保全
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境や自然景観に対する保護、監視活動の強化をはかるとともに、森林や湖畔、河川などの水環境の美化活動や景観保全などに取り組みます。 ・環境基準を維持し、環境保全のため公害の規制、指導を強化します。

区分	③環境学習の推進
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における環境学習を推進します。 ・森林学習・植樹体験学習を推進します。 ・学社連携による環境学習を支援します。 ・社会教育における環境学習活動を支援します。

(8) 公園・緑地の整備

基本方針： 自然環境を活かした快適でゆとりのある緑地空間の形成を目指し、効果的な緑化計画の推進、維持管理体制の見直しをはかります。






区分	①公園の緑化
主な施策	・うるおいと安らぎのある公園の緑化を推進します。

区分	②公園管理
主な施策	・利用者が快適で安全に利用できるよう、施設の良い維持管理に努めます。

実施概要

事務・事業名	実施期間									
	H20【実績】		H21【実績】		H22【実績】		H23		H24~H27	
都市公園管理運営費 事業番号： 10823 【概要】 総事業費 171,843千円 住民サービスの維持向上のために施設等の維持管理を行う。課題として現在休止中の徒渉池の修繕を行う。	■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■▶	
	【実績額】 24,414千円 管理公園数 4箇所 一部業務委託		【実績額】 30,630千円 管理公園数 4箇所 一部業務委託		【実績額】 14,346千円 業務委託 管理公園数 4ヶ所 ふれあい公園 トマップ川公園 運動公園 いこいの広場		21,205千円		81,248千円	
	遊水池改修工事 トマップ川公園整備工事 敷地造成工、排水工、道路工 用地確定測量及び造成の実施		運動公園管理棟 トイレ水洗化工事 トマップ川公園整備工事 敷地造成工、園路広場工、マソール工						大空町公園施設長寿命化計画策定調査委託	
【計画期間】	20 ~ 27									
【実施主体】	町 建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 20	第2次 16	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針	18 C	18 C	18 C	C	
都市公園管理運営費（草刈機更新） 事業番号： 10823 【概要】 総事業費 3,844千円 平成6年度購入の芝刈り機が老朽化してきたため、計画的に更新を図る	■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■▶	
	0千円						0千円		3,844千円	
									H24 [女満別地区] 草刈機更新 1台	
【計画期間】	24									
【実施主体】	町 建設課									
【行政評価】	H19 事前評価	第1次 18	第2次 15	年次別 事後評価	評価点数 今後の方針					

実施概要

事務・事業名	実施期間				
	H20【実績】	H21【実績】	H22【実績】	H23	H24~H27
都市公園長寿命化計画策定事業【H22追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 4,000千円 公園内施設等の現状把握、今後の計画的な施設の改築更新を行うための長寿命化計画を策定する。 【計画期間】 25 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針					 4,000千円 [H25]
社会資本整備交付金（公園事業）【H23追加】 事業番号： 【概要】 総事業費 8,000千円 都市公園内の老朽化した施設（遊具）等の改築更新を行う 【計画期間】 24 ~ 27 【実施主体】 町 建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針					 8,000千円 [H24~27]
緑地管理費 事業番号： 10223 【概要】 総事業費 68,444千円 施設利用者が安全で快適に利用するための経費 【計画期間】 20 ~ 27 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針	【実績額】 9,447千円 管理公園数 25箇所 うち女満別 1箇所、9ha うち東藻琴 24箇所、14ha 一部業務委託	【実績額】 9,044千円 管理公園数 25箇所 うち女満別 1箇所、9ha うち東藻琴 24箇所、14ha 一部業務委託	【実績額】 5,942千円 管理箇所 女満別 24箇所、10ha 東藻琴 24箇所、14ha 一部業務委託	13,127千円	 30,884千円
緑地管理費（草刈機更新） 事業番号： 10223 【概要】 総事業費 3,689千円 住人サービス維持向上のため老朽化による修繕費の増加のため、更新を図る乗用型トラクター草刈機（平成6年度車⇒H20年度）、乗用型トラクター草刈機（年度車⇒H25年度・稼働時間4.250H・耐用年数7~8年 3.500H限度） 【計画期間】 20 【実施主体】 町 建設課、産業建設課 【行政評価】 H19 第1次 第2次 年次別 評価点数 事前評価 事後評価 事後評価 今後の方針	 【実績額】 866千円 [東藻琴地区] 草刈機更新 1台				 2,823千円 [東藻琴地区] 自走式ロータリモア[H24] 乗用型草刈機[H25]